

歯科材料7 歯科用ワックス  
一般医療機器 歯科用ユーティリティワックス 70896000

## 松風ダイカラワックス

### 【形状・構造及び原理等】

[形状・構造]

色調 (25色)

種類	色調
シェード色 (10色)	A1、A2、A3、A3.5、A4、rootA、W1、VA1、VA2、VA3
特殊色 (11色)	レッド、イエロー、グリーン、オレンジ、ライトブラウン、ダークブラウン、グレー、ブラック、ホワイト、エナメル、レジンコア
歯肉色 (4色)	G1 (ガムライト)、G2 (ガムミディアム)、G3 (ガムダークミディアム)、G4 (ガムダーク)

[成分]

セレンシンワックス、マイクロクリスタリンワックス、固形パラフィン、蜜ロウ、着色材、その他

[原理]

加熱によって熔融し、冷却によって凝固する。

### 【使用目的又は効果】

本材で製作した支台歯模型をクラウン又はブリッジの内冠に挿入して、クラウン又はブリッジの色調を確認するために用いる。

### 【使用方法等】

[使用方法]

#### 1) 支台歯ワックスの作製

- ①支台歯の色調に適合するように本材（シェード色又は特殊色）を選択します。また、必要に応じて本材の色調を組み合わせることで支台歯の色調に調整します。
- ②本材を温調式インスツルメント等を用いて加熱し、熔融させます。
- ③本材をクラウン又はブリッジの内冠に流し込みます。
- ④本材が十分に凝固したことを確認した後、クラウン又はブリッジから支台歯ワックスを抜き取ります。

#### 2) 歯肉の作製

- ①歯肉の色調に適合した本材（歯肉色）を選択します。
- ②本材を温調式インスツルメント等を用いて加熱し、熔融させます。
- ③あらかじめ1) で作製した支台歯ワックスをシリコーン印象型にセットし、熔融した本材を流し込みます。
- ④本材が十分に冷却したことを確認した後、シリコーン印象型から支台歯ワックスを抜き取ります。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 使用方法2) にて歯肉の作製を行う際は、使用方法1) にて作製した支台歯ワックスの融点以下で作業を行うこと。

色調	融点 (°C)
シェード色・特殊色 (エナメル・レジンコアを除く)	59.0
特殊色 (エナメル・レジンコア)	57.0
歯肉色	53.0

### 【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 1) 本材は可燃性であるので、使用の際は引火しないように注意すること。
- 2) 使用の際は火傷に注意すること。
- 3) 加熱したまま放置しないこと。

### 【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・高温、多湿、直射日光を避け、室温（1～30℃）にて保管すること。
- ・本材の使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- ・本材は、火気厳禁の場所に保管し、ひとつの保管場所に多量に保管しないこと。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

※(例)  YYYY - MM - DD は→使用期限YYYY年MM月DD日を示す)

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風  
住所 〒605-0983  
京都市東山区福稲上高松町 11  
電話番号 075-561-1112